



2025年6月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年8月8日

上場会社名 株式会社エヌジェイホールディングス 上場取引所 東
コード番号 9421 URL <https://www.njhd.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 福田 尚弘
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画室長 (氏名) 野澤 創一 TEL 03-5418-8128
定時株主総会開催予定日 2025年9月25日 配当支払開始予定日 —
有価証券報告書提出予定日 2025年9月24日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2025年6月期の連結業績（2024年7月1日～2025年6月30日）

（1）連結経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年6月期	9,107	△6.1	51	△50.2	31	△67.2	31	△88.4
2024年6月期	9,698	△4.3	102	—	96	—	274	—

（注）包括利益 2025年6月期 43百万円（△84.6％） 2024年6月期 285百万円（－％）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年6月期	6.02	—	2.0	0.8	0.6
2024年6月期	51.93	—	19.0	2.4	1.1

（参考）持分法投資損益 2025年6月期 ー百万円 2024年6月期 ー百万円

（注）1 2025年6月期及び2024年6月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、希薄化効果を有する潜在株式が存在しないため記載しておりません。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年6月期	3,749	1,713	43.0	304.59
2024年6月期	3,943	1,669	40.1	298.58

（参考）自己資本 2025年6月期 1,612百万円 2024年6月期 1,580百万円

（3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年6月期	△482	△194	△165	851
2024年6月期	661	421	△526	1,693

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金 総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1 四半期末	第2 四半期末	第3 四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年6月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2025年6月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2026年6月期 (予想)	—	—	—	—	—		—	

（注）2026年6月期の配当予想につきましては、未定としております。

3. 2026年6月期の連結業績予想（2025年7月1日～2026年6月30日）

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,910	8.8	150	193.5	130	311.2	110	245.4	20.78

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名) 、除外 ー社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2025年6月期	5,350,400株	2024年6月期	5,350,400株
2025年6月期	57,616株	2024年6月期	57,550株
2025年6月期	5,292,826株	2024年6月期	5,292,850株

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年6月期の個別業績（2024年7月1日～2025年6月30日）

(1) 個別経営成績 (％表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2025年6月期	337	△13.3	△124	－	87	△31.4	△159	－
2024年6月期	389	20.7	△55	－	127	－	352	－

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年6月期	△30.06	－
2024年6月期	66.62	－

(注) 1 2025年6月期及び2024年6月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、希薄化効果を有する潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2025年6月期	3,027	1,197	39.6	226.24
2024年6月期	2,940	1,356	46.1	256.30

(参考) 自己資本 2025年6月期 1,197百万円 2024年6月期 1,356百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。
- ・当社は、2025年8月28日（木）に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。当日使用する決算説明資料は、事前に当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等の注記)	12
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	16

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、物価上昇による消費者マインドへの影響やアメリカの通商政策の動向などによる下押しリスクが存在しておりますが、物価の安定と成長型経済を目指す各種政策が進められるなか、緩やかに回復しております。

ゲーム業界におきましては、各種余暇産業の回復や動画配信業界の成長などで可処分時間を巡る競争に晒されております。モバイルゲーム市場では、カジュアルゲームや有名IPのタイトルなどがリリースされ、ゲームアプリのダウンロード数は増加しております。コンシューマー市場では、ハードの普及が落ち着き、市場規模は前年より減少して推移しましたが、次世代機が発売され注目されております。世界の市場規模においては、ハードの普及とともにコンシューマー市場が拡大していくなかで、それと同規模以上にPCゲーム市場も拡大しております。大型から小規模まで多様なインディータイトルのリリースが増えており、引き続き市場は拡大していくものと予想されております。

モバイル業界におきましては、端末価格は円安や物価高から上昇傾向にありますが、値引き規制の上限の引き上げや各通信事業者による機種変更の施策が強化されるなか、買い替え需要の高まりもあって、出荷台数は回復しております。2025年度もこの回復傾向は続く予想されております。

このような事業環境のなか、当社は、ゲーム事業におきましては、プロジェクトマネジメントの強化と新規案件の獲得に取り組んでまいりました。モバイル事業におきましては、効率的な店舗運営に努めるとともに、サポートサービスの獲得など収益機会の拡大に取り組んでまいりました。

この結果、当連結会計年度の連結業績につきましては、以下のとおりです。

売上高は、ゲーム事業においては、前期に開発体制のピークを過ぎた案件があることや運営及び運営サポートを行う案件の体制縮小により、減収となりました。モバイル事業においては、主に新規出店した店舗の収益寄与により、増収となりました。この結果、売上高は、9,107百万円と前年同期と比べ590百万円（6.1%減）の減収となりました。

営業利益及び経常利益は、ゲーム事業におきましては、当期に開発体制が拡大した案件や自社開発・発売タイトルによる業績寄与があったものの、前期に開発体制のピークを過ぎた案件による減収影響や運営及び運営サポートを行う案件の縮小等の影響から、減益となりました。モバイル事業におきましては、新規出店した店舗の利益寄与に加え、既存店も順調に販売台数を伸ばしたことにより、増益となりました。この結果、営業利益は、51百万円と前年同期と比べ51百万円（50.2%減）の減益となり、経常利益は、31百万円と前年同期と比べ64百万円（67.2%減）の減益となりました。

親会社株主に帰属する当期純利益は、31百万円と前年同期と比べ243百万円（88.4%減）の減益となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

① ゲーム事業

当セグメントにおきましては、(株)ゲームスタジオ、(株)トライエース、(株)ウィットワン、(株)ウィットワン沖縄及び(株)テックフラッグにてゲームの開発受託及び運営受託等を行っております。

売上高については、前期に開発体制のピークを過ぎた案件があることや運営及び運営サポートを行う案件の体制縮小により、6,539百万円と前年同期と比べ1,040百万円（13.7%減）の減収となりました。

セグメント利益（営業利益）については、当期に開発体制が拡大した案件や自社開発・発売タイトルによる業績寄与があったものの、前期に開発体制のピークを過ぎた案件による減収影響や運営及び運営サポートを行う案件の縮小等の影響から、236百万円と前年同期と比べ103百万円（30.5%減）の減益となりました。

② モバイル事業

当セグメントにおきましては、(株)ネプロクリエイトにてauショップ等のキャリアショップ及び複数の通信事業者の端末・サービスを取り扱う販売店PiPoPark(ピポパーク)を運営しております。

売上高については、来店者数の減少に底打ちが見られるなか、主に新規出店した店舗の収益寄与により、2,511百万円と前年同期と比べ447百万円（21.7%増）の増収となりました。

セグメント利益（営業利益）については、新規出店した店舗の利益寄与に加え、既存店も順調に販売台数を伸ばしたことにより、102百万円と前年同期と比べ56百万円（122.5%増）の増益となりました。

③ その他

当セグメントにおきましては、クレジット決済事業等を行っております。

売上高については、67百万円と前年同期と比べ3百万円（4.9%減）の減収となりました。セグメント利益（営業利益）については、28百万円と前年同期と比べ7百万円（20.3%減）の減益となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(流動資産)

当連結会計年度末の流動資産は2,603百万円となり前連結会計年度末と比べ265百万円の減少となりました。その主な要因は、現金及び預金の減少841百万円、売掛金及び契約資産の増加555百万円等によるものであります。

(固定資産)

当連結会計年度末の固定資産は1,145百万円となり前連結会計年度末と比べ70百万円の増加となりました。その主な要因は、ソフトウェアの増加87百万円等によるものであります。

(流動負債)

当連結会計年度末の流動負債は1,652百万円となり前連結会計年度末と比べ82百万円の増加となりました。その主な要因は、短期借入金の増加62百万円、1年内返済予定の長期借入金の増加125百万円、流動負債のその他の減少85百万円等によるものであります。

(固定負債)

当連結会計年度末の固定負債は383百万円となり前連結会計年度末と比べ320百万円の減少となりました。その主な要因は長期借入金の減少316百万円等によるものであります。

(純資産)

当連結会計年度末の純資産は1,713百万円となり前連結会計年度末と比べ43百万円の増加となりました。その主な要因は、親会社株主に帰属する当期純利益31百万円等によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ841百万円減少し851百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の減少は、482百万円(前期は661百万円の増加)となりました。資金の増加要因は、税金等調整前当期純利益31百万円、仕入債務の増加額100百万円等であり、資金の減少要因は、売上債権の増加額555百万円、未払金の減少額95百万円、未払費用の減少額15百万円等であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は、194百万円(前期は421百万円の増加)となりました。資金の増加要因は、差入保証金の回収による収入6百万円であり、資金の減少要因は、固定資産の取得による支出162百万円等であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少は、165百万円(前期は526百万円の減少)となりました。資金の増加要因は、短期借入金の増加62百万円等であり、資金の減少要因は、長期借入金の返済による支出190百万円、社債の償還による支出20百万円等であります。

(4) 今後の見通し

次期(2026年6月期)の各事業の見通しにつきましては、次のとおりです。

ゲーム事業においては、主にゲーム運営フェーズにおける海外対応事業の拡大および新規受注案件における収益性の改善の取組みにより、増収増益を見込んでおります。

モバイル事業においては、前期出店した店舗の通期寄与に加え、大型イベント等の実施により販売台数は前年対比プラスの傾向が続くと予想していることから、増収増益を見込んでおります。

以上により、次期の連結業績見通しにつきましては、次のとおりです。

通期におきまして、売上高は9,910百万円(前年同期比8.8%増)、営業利益は150百万円(前年同期比193.5%増)、経常利益は130百万円(前年同期比311.2%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は110百万円(前年同期比245.4%増)を見込んでおります。

連結売上過半を占めるゲーム事業において、市場動向や制作工程の事後的な変更等の可能性があるため、通期で業績管理を行っております。そのため、当社では中間連結会計期間の業績予想は開示しておりません。

なお、本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が本資料の発表日現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主に対する利益還元を経営の重要政策の一つと考えており、中長期的な事業拡大及び新規事業開拓のための内部留保に配慮しつつ継続的な安定配当を行うことを基本方針としております。

当期の連結業績は黒字を計上いたしましたが、ゲーム事業は厳しい事業環境が続いており、財務体質の改善や運転資金の確保が必要とされていることから、誠に遺憾ながら無配とさせていただきます。

次期(2026年6月期)につきましては、業績回復や財務状況の改善に向けた取り組みを継続してまいります。現段階では未定とさせていただきます。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、将来のIFRS(国際財務報告基準)適用に備え、導入時の影響度分析、会計方針の検討等を進めており、他社の採用動向を踏まえつつ、IFRS適用の検討を進めていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年6月30日)	当連結会計年度 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,693,104	851,914
売掛金及び契約資産	804,432	1,359,557
商品	133,514	174,365
仕掛品	50,534	27,410
貯蔵品	1,811	1,431
その他	185,630	188,805
流動資産合計	2,869,027	2,603,485
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	276,495	293,767
減価償却累計額及び減損損失累計額	△256,873	△263,262
建物及び構築物（純額）	19,622	30,504
その他	369,494	349,118
減価償却累計額及び減損損失累計額	△308,017	△292,665
その他（純額）	61,477	56,453
有形固定資産合計	81,099	86,957
無形固定資産		
のれん	340,000	271,317
ソフトウェア	26,249	113,545
その他	0	0
無形固定資産合計	366,249	384,863
投資その他の資産		
投資有価証券	200,994	201,994
長期貸付金	16,495	16,495
差入保証金	350,872	349,380
繰延税金資産	29,782	59,050
その他	95,992	113,630
貸倒引当金	△66,524	△66,524
投資その他の資産合計	627,612	674,027
固定資産合計	1,074,962	1,145,848
資産合計	3,943,989	3,749,334

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年6月30日)	当連結会計年度 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	211,272	311,833
短期借入金	463,239	525,250
1年内償還予定の社債	20,000	—
1年内返済予定の長期借入金	190,102	316,000
未払金	275,168	172,567
未払法人税等	36,655	38,755
賞与引当金	26,059	25,644
その他	347,601	262,072
流動負債合計	1,570,098	1,652,123
固定負債		
長期借入金	427,000	111,000
繰延税金負債	102,755	80,977
退職給付に係る負債	148,952	161,667
その他	25,486	30,017
固定負債合計	704,194	383,662
負債合計	2,274,293	2,035,785
純資産の部		
株主資本		
資本金	592,845	592,845
資本剰余金	350,290	350,290
利益剰余金	696,295	728,143
自己株式	△59,111	△59,146
株主資本合計	1,580,319	1,612,132
新株予約権	34	34
非支配株主持分	89,342	101,381
純資産合計	1,669,696	1,713,548
負債純資産合計	3,943,989	3,749,334

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)	当連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)
売上高	9,698,124	9,107,700
売上原価	7,933,741	7,310,065
売上総利益	1,764,382	1,797,634
販売費及び一般管理費		
役員報酬	199,705	208,463
給料及び手当	637,735	678,121
賞与引当金繰入額	25,851	25,484
退職給付費用	19,501	13,765
減価償却費	14,198	13,259
のれん償却額	80,000	83,782
賃借料	124,844	128,649
その他	559,825	594,993
販売費及び一般管理費合計	1,661,661	1,746,520
営業利益	102,720	51,113
営業外収益		
受取利息	42	723
受取補償金	4,638	—
不動産賃貸料	10,715	6,559
その他	13,975	1,854
営業外収益合計	29,372	9,137
営業外費用		
支払利息	20,920	17,597
支払手数料	12,639	8,065
不動産賃貸原価	1,214	—
その他	1,008	2,973
営業外費用合計	35,782	28,636
経常利益	96,310	31,614
特別利益		
関係会社株式売却益	34,966	—
投資不動産売却益	179,512	—
特別利益合計	214,478	—
特別損失		
固定資産除却損	6,690	—
賃貸借契約解約損	19,685	—
特別損失合計	26,376	—
税金等調整前当期純利益	284,412	31,614
法人税、住民税及び事業税	35,061	38,774
法人税等調整額	△36,426	△51,046
法人税等合計	△1,364	△12,272
当期純利益	285,777	43,886
非支配株主に帰属する当期純利益	10,922	12,038
親会社株主に帰属する当期純利益	274,855	31,848

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)	当連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)
当期純利益	285,777	43,886
包括利益	285,777	43,886
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	274,855	31,848
非支配株主に係る包括利益	10,922	12,038

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	592,845	350,290	421,440	△59,111	1,305,464
当期変動額					
剰余金の配当	—	—	—	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	274,855	—	274,855
自己株式の取得	—	—	—	—	—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	—	—	—	—	—
当期変動額合計	—	—	274,855	—	274,855
当期末残高	592,845	350,290	696,295	△59,111	1,580,319

	新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
当期首残高	34	78,420	1,383,919
当期変動額			
剰余金の配当	—	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	274,855
自己株式の取得	—	—	—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	—	10,922	10,922
当期変動額合計	—	10,922	285,777
当期末残高	34	89,342	1,669,696

当連結会計年度（自 2024年7月1日 至 2025年6月30日）

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	592,845	350,290	696,295	△59,111	1,580,319
当期変動額					
剰余金の配当	—	—	—	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	31,848	—	31,848
自己株式の取得	—	—	—	△35	△35
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	—	—	—	—	—
当期変動額合計	—	—	31,848	△35	31,813
当期末残高	592,845	350,290	728,143	△59,146	1,612,132

	新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
当期首残高	34	89,342	1,669,696
当期変動額			
剰余金の配当	—	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	31,848
自己株式の取得	—	—	△35
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	—	12,038	12,038
当期変動額合計	—	12,038	43,851
当期末残高	34	101,381	1,713,548

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)	当連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	284,412	31,614
減価償却費	31,940	82,052
のれん償却額	80,000	83,782
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△869	△415
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	5,043	12,715
受取利息及び受取配当金	△42	△723
支払利息	20,920	17,597
関係会社株式売却損益 (△は益)	△34,966	—
固定資産除却損	6,690	—
賃貸借契約解約損	19,685	—
投資不動産売却益	△179,512	—
売上債権の増減額 (△は増加)	495,417	△555,125
棚卸資産の増減額 (△は増加)	242	△17,347
前払費用の増減額 (△は増加)	24,693	△20,132
仕入債務の増減額 (△は減少)	△116,091	100,561
未払金の増減額 (△は減少)	100,851	△95,675
前受金の増減額 (△は減少)	274	6,198
未払費用の増減額 (△は減少)	△48,431	△15,561
未払又は未収消費税等の増減額	59,873	△114,226
その他	△38,574	26,352
小計	711,558	△458,332
利息及び配当金の受取額	42	723
利息の支払額	△20,869	△17,597
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△29,609	△6,877
営業活動によるキャッシュ・フロー	661,122	△482,084
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△79,367	△162,979
投資不動産の売却による収入	281,697	—
投資有価証券の取得による支出	—	△1,000
関係会社株式の売却による収入	55,000	—
事業譲受による支出	—	△27,450
長期貸付金の回収による収入	31	—
差入保証金の差入による支出	△1,529	△9,071
差入保証金の回収による収入	161,828	6,436
預り保証金の返還による支出	△7,720	—
預り保証金の受入による収入	14,700	—
資産除去債務の履行による支出	△3,258	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	421,383	△194,065
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額 (△は減少)	△301,761	62,011
長期借入れによる収入	80,000	—
長期借入金の返済による支出	△257,543	△190,102
社債の償還による支出	△40,000	△20,000
長期未払金の返済による支出	△6,615	△16,789
自己株式の取得による支出	—	△35
配当金の支払額	△166	△124
財務活動によるキャッシュ・フロー	△526,085	△165,040
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	556,419	△841,189
現金及び現金同等物の期首残高	1,136,684	1,693,104
現金及び現金同等物の期末残高	1,693,104	851,914

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

(1) 報告セグメントの決定方法

当社の報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、持株会社である当社の傘下において、各事業会社はそれぞれ独立した経営単位として戦略を立案し事業活動を展開しておりますが、当社グループの中核的事业につきましては当社が包括的・横断的に統括し管理することとしております。

従って、当社グループでは、「ゲーム事業」及び「モバイル事業」の2つを報告セグメントとしております。

(2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

「ゲーム事業」は、連結子会社である(株)ゲームスタジオ、(株)トライエース、(株)ウィットワン、(株)ウィットワン沖縄及び(株)テックフラッグにてゲームの企画・開発及び運営を行っております。

「モバイル事業」は、連結子会社である(株)ネプロクリエイトにてauショップ及び複数の通信事業者の端末・サービスを取り扱う販売店PiPoPark(ピポパーク)を運営しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益(のれん償却前)ベースの数値であります。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報並びに収益の分解情報
前連結会計年度（自 2023年7月1日 至 2024年6月30日）

（単位：千円）

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	ゲーム事業	モバイル事業	計		
売上高					
一時点で移転される財又はサービス	5,116,618	2,056,798	7,173,416	70,965	7,244,381
一定の期間にわたり移転される財又はサービス	2,453,742	—	2,453,742	—	2,453,742
顧客との契約から生じる収益	7,570,360	2,056,798	9,627,158	70,965	9,698,124
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	7,570,360	2,056,798	9,627,158	70,965	9,698,124
セグメント間の内部売上高又は振替高	10,050	6,786	16,836	—	16,836
計	7,580,410	2,063,584	9,643,994	70,965	9,714,960
セグメント利益	340,708	46,138	386,846	35,154	422,001
セグメント資産	2,005,702	1,034,220	3,039,923	3,062	3,042,985
セグメント負債	1,506,852	441,023	1,947,875	—	1,947,875
その他の項目					
減価償却費	17,613	7,849	25,462	—	25,462
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	75,155	4,212	79,367	—	79,367

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、クレジット決済事業等でありま
す。

当連結会計年度（自 2024年7月1日 至 2025年6月30日）

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	ゲーム事業	モバイル事業	計		
売上高					
一時点で移転される財又はサービス	5,628,574	2,511,290	8,139,865	67,512	8,207,378
一定の期間にわたり移転される財又はサービス	900,322	—	900,322	—	900,322
顧客との契約から生じる収益	6,528,896	2,511,290	9,040,187	67,512	9,107,700
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	6,528,896	2,511,290	9,040,187	67,512	9,107,700
セグメント間の内部売上高又は振替高	10,608	254	10,862	—	10,862
計	6,539,505	2,511,544	9,051,050	67,512	9,118,562
セグメント利益	236,934	102,674	339,608	28,022	367,631
セグメント資産	2,346,078	1,116,040	3,462,119	3,542	3,465,661
セグメント負債	1,680,638	454,350	2,134,988	—	2,134,988
その他の項目					
減価償却費	69,164	7,921	77,085	—	77,085
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	157,371	32,751	190,123	—	190,123

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、クレジット決済事業等でありま
す。

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	9,643,994	9,051,050
「その他」の区分の売上高	70,965	67,512
セグメント間取引消去	△16,836	△10,862
連結財務諸表の売上高	9,698,124	9,107,700

(単位：千円)

利益又は損失（△）	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	386,846	339,608
「その他」の区分の利益	35,154	28,022
セグメント間取引消去	—	—
のれん償却額	△80,000	△83,782
全社費用（注）	△239,280	△232,735
連結財務諸表の営業利益	102,720	51,113

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(単位：千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	3,039,923	3,462,119
「その他」の区分の資産	3,062	3,542
セグメント間取引消去	△1,212,617	△1,926,824
のれん	340,000	271,317
全社資産（注）	1,773,621	1,939,179
連結財務諸表の資産合計	3,943,989	3,749,334

（注） 全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない本社現預金、投融資等であります。

(単位：千円)

負債	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	1,947,875	2,134,988
「その他」の区分の負債	—	—
セグメント間取引消去	△1,212,617	△1,926,824
全社負債（注）	1,539,035	1,827,621
連結財務諸表の負債合計	2,274,293	2,035,785

（注） 全社負債は、主に報告セグメントに帰属しない本社の有利子負債等であります。

(単位：千円)

その他の項目	報告セグメント計		その他		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度
減価償却費	25,462	77,085	—	—	6,478	4,967	31,940	82,052
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	79,367	190,123	—	—	3,416	306	82,784	190,430

（注） 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、報告セグメントに帰属しない全社資産に係るものであります。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)	当連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)
1株当たり純資産額	298.58円	304.59円
1株当たり当期純利益金額	51.93円	6.02円

(注) 1. 前連結会計年度の及び当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式は存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)	当連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益	274,855	31,848
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	274,855	31,848
普通株式の期中平均株式数(株)	5,292,850	5,292,826
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度末 (2024年6月30日)	当連結会計年度末 (2025年6月30日)
純資産の部の合計額(千円)	1,669,696	1,713,548
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	89,377	101,415
(うち非支配株主持分(千円))	(89,342)	(101,381)
(うち新株予約権(千円))	(34)	(34)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	1,580,319	1,612,132
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	5,292,850	5,292,784

(重要な後発事象)

該当事項はありません。